



清水町では、町ぐるみで子どもたちを育てていくコミュニティ・スクールが進められています。各保育・教育現場では、入園式や入学式、進級など、子どもたちにとって夢と希望に満ちた節目の時期ですので、それらの気持ちを大切に丁寧な活動を進めています。

今年度につきましても、子どもたちの成長を支えていただくため多くの地域の方々の関わりをご期待しているところです。

今月号においても地域の方々と子どもたちの関わりを中心に、その様子をお伝えいたします。

しみず認定こども園

高校のお兄さん、お姉さんとじゃがいも植え！

5月8日、清水高校の生徒さんが来て、一緒にじゃがいも植えをしました！

年長児になり、初めての畑作業！子どもたちは軍手をはめ、長靴を履いて準備万端！お兄さん、お姉さんを見つけると元気よく「おはようございます！」「よろしくお願いします！」とご挨拶をして



いました。

高校生の話を真剣に聞いていたおかげで、上手に植えることができていました！

植えた後はみんなで「おおきくなーれ！おおきくなーれ！」とおまじないをかけたので、とってもおいしいじゃがいもができ



そうです！みんなで大事に育てていきたいと思います！

御影こども園

御影の街へ春のお散歩♪



例年、御影こども園では5月に春の遠足に出掛けています。春の遠足では、御影の街を探索することが恒例になっています。

5月16日、今年度もよい天気恵まれ、春の遠足へ行きました。

3歳以上児はスタンプラリーをしながら郵便局や写真館、駅、「カマクラヤ」や「じゅん&まき」など様々な場所を回

ったり、春の自然を見付けたりして、御影の街のことを知ることができました。

お母さんやお父さんがつくってくれたお弁当を公園で食べて、とてもうれしい、楽しい1日になりました。

3歳未満児は、御影公園や消防署へ行き、近場をお散歩してきました。ポカポカ温かくて、遠足日和でした。

遠足のおやつは、みんなが大好きな「でんきのいとう」さんで駄菓子を用意してもらいました！

御影の温かさに触れた1日になりました♪



清水小学校

消防署と連携した避難訓練

5月13日、清水小学校における避難訓練を行いました。

毎年、清水消防署の方に協力を依頼し、災害が発生した際の避難対応への充実を図っています。

今回は地震発生後、家庭科室から火災が発生したことを想定した訓練を行いました。子どもたちは、地震発生のアナウンス後、すぐに頭を机の下に入れる動作を行うことができたとともに、「お・は・し・も」の合言葉を忘れずに、真剣に避難することができました。

最後は消防署の方から子どもたちに講話をいただき、その中で、「避難中に靴が脱げたらどうする？」という発問がありました。「競走ではないので、状況にもよるが、安全に避難するために靴を履き直すとよい。」という説明に、子どもたちは安全に避難することについての理解を深めていました。

後日、教職員の対応について、消防署の方から、避難ルートや残留児童の確認方法、閉扉の重要性など、実際に火災が発生した場合の対応について専門的なアドバイスをいただきました。子どもたちの命を守るための対応について、よりよい改善を図ることができ、有意義な活動となりました。

※「お・は・し・も」とは、学校の避難時の心構えをまとめた標語で、「押さない」「走らない」「しゃべらない」「戻らない」の頭文字を取ったものです。



御影小学校

春の交通安全街頭指導

4月8日に始業式、9日に入学式を行い、御影小学校の新年度がスタートしました。

登下校時の交通安全の意識を高めることを目的として、4月10日と11日の2日間、朝7時40分から街頭指導を行いました。

御影交通安全部会、清水御影ライオン会、御影小学校PTA、清水町役場御影支所など地域の方々にご協力をいただきました。



交通安全の啓蒙だけでなく、子どもたち一人一人と挨拶を交わしていただき、清々しい気持ちで子どもたちは登校することができました。また、下校時には、御影防犯部会の皆様が防犯パトロールを行ってくださり、子どもたちを見守っていただきました。



清水中学校

避難訓練 5月14日



清水消防署員を講師にお招きし、避難訓練（春）を実施しました。

今回は、大地震を想定した避難訓練で、避難の様子を消防署の方々に見ていただき、署長よりご講評いただきました。

御影中学校

環境整備の季節

5月は環境整備の季節です。

5月16日小中一貫生活部の事業でもある地域清掃作業が御影小5、6年生と合同で行われました。

生徒会書記局が企画運営を行い、御影小児童との合流地点までゴミ拾いをしながら向かいました。合流地点で交流を行い、お互いの作業を確認し合いました。

5月17日（土）は昨年度から行われているPTAボランティア事業として環





境整備作業を行いました。

協力を募ったところ、多くの保護者の皆様、生徒の皆さんに参加いただき、校門前の側溝清掃作業とグラウンド整備作業を実施しました。側溝にはびっしり枯れ葉が詰まっており、手作業で取り出し重機で運び出すなど、皆様のご協力を得てあっという間にきれいに掃除されました。体育祭前

での作業でしたが、気持ちよく当日を迎えることができました。

ご参加いただきました保護者の皆様、生徒の皆さん、ありがとうございました。



CS 委員会

“教育の四季” 12 の窓

本年度の重点を話し合う

本年度の第1回清水・御影CS(コミュニティースクール)委員会は、4月16日、しみず「教育の四季」地域学校協働本部会議に引き続き文化センターにおいて合同開催されました。

CS 委員会は、学校と保護者及び地域住民が一体となった学校づくりのための学校運営協議会制度に基づくもので、清水町では7年目を迎えました。





各委員への委嘱状の交付後、清水・御影に分かれ、清水町独自で取り組んでいます“しみず教育の四季”の本年度目標とするため「社会全体で子どもたちを育むための家庭・学校・地域が年間を通し特に重点として取り組むべき事項」について、グループに分かれ意見を出し合いました。

各学校等の経営方針については、前段で開催したしみず「教育の四季」地域学校協働本部会議において各こども園長及び各学校長からの説明があり全体で承認をされましたことを受け、委員会としても確認しました。

グループ討議における熟議で出された様々な意見を基に、本年度の“しみず教育の四季”の重点目標を設定することとしています。



※委員会で出された様々な意見を基に令和7年の“しみず教育の四季”の重点目標を次の通り設定しました。詳しくは町のホームページに掲載しています。

家庭～大人も子どもも体験しよう

～目を合わせて お互い、感じ合おう

学校～ともに活動し とともに学ぼう

～知る喜び・感じる喜びを 共感しよう

地域～みんなで声かけ、自分から

～育てて食べる 喜びを味わおう